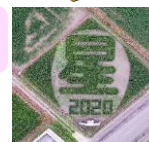


令和4年度 上越市立清里小学校 グランドデザイン

子どもにとって
学校が「希望」の場となるように

《中学校区でめざす児童・生徒像》
ふるさとを愛し、豊かな心と行動力をもち、たくましく生きる子ども
・自ら考え進んで取り組む子ども(自主性) ・自他のよさを認め、高め合う子(協調性)



教育目標 **ともに学び きたえ合い ころろを結ぶ**

重点目標 **よくみて きいて 考えて あらわす子**

【学び】かかわり合いながら、学びを深める子

- 主体的・対話的に学び、高め合う授業づくり
 - ・「よくみて」「よくきいて」「よく考えて」→「表す」意識の醸成
 - ・知識・技能を活用しながら友達と学び合い、深める学習活動の推進
 - ・課題、まとめ・振り返りのある授業、1時間の流れが分かる板書の日常化
 - 「ふるさと・キャリア」を基軸とした生活科・総合的な学習の充実
 - ・地域素材、人材のデータベース拡充
 - ・素材・人材を活用した授業づくり
 - ・地域連携室の充実と活用
- ※授業のUD化推進 ※ICTの活用



【健やかな体】めあてをもって、健康な生活を送る子

- よりよい生活習慣の確立に向けた取組
 - ・メディアへのかかわり方や生活習慣確立に向けた指導と家庭との連携
 - ・家庭と協働した「我が家のメディアルール」の設定と継続、振り返り
 - 運動の日常化と運動する機会の充実
 - ・運動意欲と達成感もてる体育授業の実践
 - ・運動の日常化に向けた場の設定と働き掛け
- ※小中合同
学校保健委員会の活用
※ウイルス感染予防対策



【豊かな心】自他のよさを認め、高め合う子

- かかわりの中で、自己の生き方を考える道徳教育の充実
 - ・「対話」を通して考えを深める道徳科の授業実践
 - ・特別活動との関連を明記した道徳科視覚的カリキュラムの見直し
 - ・「徳育の日」を活かした家庭との道徳の学習内容の共有
 - 差別や偏見を許さない、あたたかな人間関係づくりの推進
 - ・小中一貫した同和教育の授業実践と授業研究の取組
 - ・縦割り班活動や異学年交流活動の継続実践
 - ・一人一人を大切に特別活動、学級づくり、「かかわる同和教育」の推進
- ※学校教育全体を通しての道徳教育、人権教育、同和教育の推進



＜特別支援教育の充実＞

- 特別支援教育の視点に立った、誰もが分かる、活躍できる教育活動の充実

＜地域とともにある学校の推進＞

- 日々の教育活動での保護者、地域との連携と協働



各期のvision

まとめ・展望	第Ⅳ期 1～3月	1年間を振り返り、適切に自己評価し、次年度を展望する力
活用・協働	第Ⅲ期 10～12月	学習や生活の課題を論理的・協働的に解決する思考力・判断力・表現力
展開・自立	第Ⅱ期 7～9月	学習や生活の課題を把握し、解決するために必要な知識・技能
スタート・規律	第Ⅰ期 4～6月	授業や体験的な活動を通して育む主体性・社会性の基礎・基本

